

Dreams Come True

発行：進路担当

第2回実力テストについて

早いもので、4月も下旬にさしかかりました。明日からは、いわゆる「ゴールデンウィーク」前半ですね。お出かけの計画を立てている人もいるかな？部活に明け暮れます、という人もいるでしょうね。さて、その後に待っているのは……そうです、5/7(木)には「第2回実力テスト」があります。

今年は、毎月のようにテストがあって大変ですね。でも、それも受験生の宿命です。この連休を活用して、コツコツと復習をしておくようにしましょう。

「実力テストは、実力で受けたらええから、勉強せんでええねん」という人が毎年いますが、この考え方は、とても危険です。実力テストは、実力を「伸ばす」ためのテストだと考えて、しっかり対策をしていったほうが良いですよ。先日の学年集会で話をした「カルペ・ディエム」(今を生きる)の言葉どおり、日々精いっぱい頑張ることが大切です。

希望する進路の実現に向けては、取組が早いほうが間違いなく有利です。計画的に学習をすすめ、毎日少しずつでよいのでコツコツ学習していくようにしましょう。

『実力テストは実力を伸ばすためのテスト、事前の準備をしっかりと！』

日程	5月7日(木) 1：国語 2：数学 3：社会 4：理科 5：英語
範囲	各教科 中学校1年生で学習した範囲
持ち物	鉛筆もしくはシャーペン、消しゴム、直定規、コンパス ※直定規・コンパスは、使う・使わないにかかわらず、 毎回持ってくるようにしましょう。

「滋賀の私立学校フェア」について(続報)

進路通信 No.2 で案内していました「滋賀の私立学校フェア」の案内が来ましたので、昨日配布しました。本日 10:00 より、申し込みがスタートしています。申し込み期限はまだまだ先ですが、定員に達すると早めに締め切られます。ここ数年は、早めに締め切られているようですので、ぜひこの連休の間に申し込んでみましょう。

ちなみに、去年の卒業生 199 名のうち、野洲北中学校から私立高校を「受けた人」は 180 名(90%)、私立高校に「進学した人」は 60 名(30%)でした。併願で受けた人はもちろん、実際に進学した人の中にも、4月の時点で「私立は考えてない」という人がたくさんいました。今は「どうせ私立受けへんし」と言っている人も、とりあえず見るだけ見に行っておいて損はないと思います。早めに動いて、情報を集めておきましょう。



県立高校の入試制度が、昨年度より新しくなっています。2年生の時に実施した進路説明会の時にも少し触れましたが、だいたいの内容は理解できているでしょうか？少しでもおさらいして、今のうちにやっておくべきことについて再確認しましょう。

【県立高校・新制度になって変わったこと】

① 出願がすべて「web」上で行うことになりました。

→ 以前は「紙の願書」を作成して、中学校から高校に持参し出願していましたが、昨年度より書類のやり取りはすべてweb上で行われる形となりました。審査手数料を含め、すべてweb上で手続きをすることになっています。

② 入試・合格発表のタイミングが「2回」→「1回」となり、少し早くなりました。

→ 以前は、2月に「推薦・特色・スポ文」の入試が実施され、3月に入ってから「一般」の入試がありました。先に合格する人がいた、という状況です。それが昨年度より、同じ日程となりました。(昨年度は2/25に一般選抜、2/26に学校独自型選抜→どちらも3/9合格発表でした)また、以前は3月の1週目に一般選抜、合格発表は3月の2週目後半、という日程でしたが、1週間程度繰り上がっています。

③ 「推薦・特色・スポ文」ではなく、「学校独自型選抜」となりました。

→ 以前は推薦・特色・スポ文という入試制度がありましたが、これに代わる形で「学校独自型」という枠組みになりました。以前よりも、各高校の特色に応じた入試制度となり、課される課題も多様化しました。また、出願に際して「要件」を設定されており、要件を満たし、そのことを証明することを求められるようになりました。

今年度の入試要項はまだ発表されていません（以前は6月頃に発表されていましたが）、昨年度の流れから、今年度もおおむね上の内容のとおりとなります。また発表されましたら、進路通信や秋の説明会などでわかりやすくお伝えできたらと思っています。

また、私立高校の出願についても、昨年度より県内私学は「完全web出願」となりました。以前は「webで作業をすすめるが、最終的には紙で出願する」形でしたが、県立高校の流れにあわせて、県内はすべての書類のやり取りをwebで完了する形になっています。今年度より、京都などの他の都道府県でも「完全web出願」へと変更されていく予定です。私立高校の入試の詳細については、おおむね夏休み頃に各高校より出されます。受験を希望する私立高校については、ホームページや説明会などで早めに情報を集めておきましょう。

以下に、2年生の説明会でも出していた「準備が必要な書類」について、再度出しておきます。実績をもとに入試を受けるつもりの方は、特に意識して準備しておいてください。

【私立入試や、県立の学校独自型選抜で必要となる実績証明書類について】

※特に、1,2年生での実績証明書類を確認しておきましょう！

・各種検定の証明書(英検・漢検・数検)

※TOEICなどの英語系の証明の場合、CEFRランクが示されているものが必要となる

・珠算検定など外部機関での資格証明の書類

・野洲市青少年美術展の賞状(中学校では賞状の保管はしていません)

・人権標語等での表彰状や、実績が掲載された冊子のコピーなど

・大会の実績・記録(特にクラブチームの人)

※チームでの実績の場合は、

「自分がチームのメンバーであること」の証明書 + 「大会の結果の証明」が必要となる

入試制度が変更になり、不安に思う人もいます。ですが、あまり不安がる必要はありません。入試制度は大きく変わりつつありますが、受ける側の状況、つまり「中学校3年生」の皆さんについては、例年とそう大きく変わってはいません。「制度は変われど、本質は変わらず。」必要以上に不安にならず、やるべきことにしっかりと取り組んでいきましょう。